凡事徹底(縁)

八代第一中学校
生徒指導通心
第30号　2024.1.26（金）

校訓：一中生徒としての最善最高の自覚と実践　　綱領：至誠貫徹･真理探究･耐久持続
学校教育目標：『みんなが安心して笑顔で過ごせる学校』
　　スローガン：『夢実現・自己実現』～笑顔と挑戦　一中プライド～

「令和5年度」の総仕上げ～仲間と過ごすこの時間を何よりも大切に～

☆「夢実現･自己実現」一歩、大人の集団にレベルアップ!!☆

「みんなが安心して笑顔で過ごせる」学校づくりに必要なのは・・・
全ての人を『Respect』すること（相手に敬意をもつ、相手の心を大切にする）
⇒かけがえのない自分の存在を大切に・仲間の存在を大切に・仲間と過ごすかけがえのない時間（その空間）を何よりも大切にし、行動できる力です。

「夢実現･自己実現」～鐘のなる前の報われない時間を大切にしよう～

　コロナ禍における制限も緩和され、すっかりと元の生活に戻ってきました。スポーツの場面においても、全国規模での活動も本格的に再開し、子供達の活気溢れる声が様々なところから聞こえてきます。先日は熊本県の子供達と一緒に、ソフトテニスの西日本大会に数年ぶりに参加しました。子供達からたくさんの気づきをもらい、たくさんの先生方と再会を喜び、さらに親睦を深めることができるかけがえのない時間になりました。本当に人との出会いは貴重な財産です。スポーツの世界でも最も大切なことは「人格形成」です。根っこになる部分、幹になる部分が揺らいでいては、大きな舞台になればなるほど、自分自身が揺らいでしまい、実力以上のものを発揮することはできません。みなさんは、すでにどこかの場面で経験していることだと思います。
　通心３０号では、漫才コンビ、キングコングの西野亮廣さんが、２０１９年３月に近畿大学の卒業式で話されたスピーチを紹介します。更に興味を持った人は、動画配信もされていますので実際に観て下さい。人生において何かに「挑戦」する際には、苦しく辛い報われない時間は避けては通れないものです。ですが、西野さんはスピーチの中で、「この世に失敗はない」と言い切っています。その言葉の意味を、みなさんにも感じ取ってもらえればと思います。

　これからみなさんは社会に出ます。様々な挑戦の末、最高の仲間に出会えることもあるでしょう。最高のパートナーに巡り会えることもあるでしょうし、最高の景色に立ち会うこともあるでしょう。
　一方で、涙する夜もあるし、挫折もあるし、傷を負うし、いわれのないバッシングをあびることもあるでしょう。挑戦には、そういったネガティブな結果は必ずついてきます。
　でも、大丈夫。そういったネガティブな結果は、まもなく過去になり、そして僕らは過去を変えることができる。失敗した瞬間に辞めてしまうから失敗が存在するわけで、失敗を受け入れて、過去をアップデートし、試行錯誤を繰り返して成功にたどり着いたとき、あの日の失敗が必要であったことを僕らは知ります。つまり、理論上、この世界に失敗なんて存在しないわけです。このことを受けて、僕からみなさんに贈りたい言葉は一つだけです。挑戦して下さい。
（中略）
　時計の針って面白くて、長針と短針が約１時間後ごとに重なるんです。１時５分頃に重なって、２時１０分頃に重なって・・・毎時重なるんですけど、でも、１１時台だけは重ならないんですよ。短針が逃げ切っちゃう。２つの張りが再び重なるのは１２時。鐘が鳴るときです。
　何が言いたいかというと、『鐘がなる前は報われない時間がありますよ』ということです。僕にもありましたし、みなさんにも必ずあります。人生における１１時台が。でも大丈夫。時計の針は必ず重なるから。だから、挑戦して下さい。応援しています。がんばって下さい。僕は、少し先で待っています。　　【２０１９年３月　近畿大学の卒業式にて】